

関係者各位

平成 29 年 11 月 28 日

雑誌「ageha」「小悪魔 ageha」騒動について

この度、「ageha」と「小悪魔 ageha」について、色々な書き込み、お問い合わせを頂いておりますが、雑誌「ageha」発行元ダナリーデラックス株式会社及び ageha 編集部より、声明文を発表させていただきます。

事実 約 3 年前、前発行元インフォレスト社が倒産し「小悪魔 ageha」が休刊。

事実 平成 26 年、メモリアル号を経て、ダナリーデラックス株式会社が平成 27 年 4 月 1 日、休刊していた「小悪魔 ageha」を復活させ「小悪魔 ageha 編集部」を作る。

事実 平成 29 年 4 月、2 年の発行実績を経て「小悪魔 ageha」を月刊化。

事実 「小悪魔 ageha」のライセンス元がライセンスを売却することによって、ライセンス契約の更新ができなくなった。

事実 以降「小悪魔 ageha」を使った雑誌の販売継続が法律上難しくなった為、専属モデル、メインモデルを緊急招集（1 人都合が合わず不参加）。

事実 契約更新ができなかった経緯を伝え、新雑誌の名前をモデルに決めてもらう。

事実 第 1 希望「ageha」、第 2 希望「ageha heart」に決定。

事実 特許庁に出願し「ageha」のライセンスを取得できたことから、新雑誌「ageha」に誌名が決まる。

事実 ダナリーデラックス株式会社の後を引き継ぐ発行元がその時点で存在しなかったことから、雑誌業界のルールに従い「小悪魔 ageha」の休刊を申請。

事実 平成29年9月1日「小悪魔 ageha」は休刊。

事実 平成29年9月30日、ダナリーデラックス株式会社が発行していた雑誌名は「小悪魔 ageha」から小悪魔を取り「ageha」に変わった。

事実 別の発行元より新「小悪魔 ageha」が復刊すると発表される。

事実 今「小悪魔 ageha」と「ageha」は全く関係のない雑誌。

事実 「小悪魔 ageha」を復刊させ作ってきたダナリーデラックス株式会社、編集部が「ageha」を発行している。

事実 12月に発売されると発表された「小悪魔 ageha」は、今までと発行元・編集部が違う。

事実 「ageha」は小悪魔 ageha を復刊させ約2年6ヶ月作ってきた編集部が作っている雑誌。

雑誌「ageha」発行元ダナリーデラックス株式会社は、平成29年9月1日発売号まで、「小悪魔 ageha」の発行元であり、小悪魔 ageha 編集部でした。

ダナリーデラックス株式会社は、平成26年3月に前発行元であるインフォレスト社の倒産により休刊した雑誌「小悪魔 ageha」を、平成27年4月に復刊さ

せモデルと共に月刊化できるまで成長させてきました。ひとえに読者の皆様の応援あってのものだと感謝しております。

雑誌とは、モデル、編集者、広告クライアント、そして読者のみなさまの協力が不可欠であり、心無い言葉、責任感のない行動、事実と違う言葉で、混乱を招くやり方は、雑誌社、編集者として大変遺憾です。

ダナリーデラックス株式会社が発行してきた「小悪魔 ageha」は、平成29年9月1日号をもって休刊し、9月30日より誌名は「ageha」に変わりました。

ダナリーデラックス株式会社がなぜ「小悪魔 ageha」を休刊させ「ageha」を発刊することになったのか、そしてなぜ、「小悪魔 ageha」が復活するということになっているのかなどを説明いたします。

ダナリーデラックス株式会社はライセンス元（雑誌に小悪魔 ageha の名前をつける権利をもっている会社）との間で、3年間のライセンスの使用許諾契約を締結し、雑誌「小悪魔 ageha」を復刊させました。そして、約2年6ヶ月にわたって「小悪魔 ageha」の発行を継続し、読者の皆様からご好評を頂けたおかげで月刊誌にまで成長させることができました。

ところが、「小悪魔 ageha」のライセンス元からは、「小悪魔 ageha」の今後の方向性とライセンスを別の会社に売却するなどの理由により、ライセンス契約の更新を拒絶されてしまいました。ダナリーデラックス株式会社、小悪魔 ageha 編集部は経緯を専属モデル、メインモデルに説明し、モデルたちと相談した結果、小悪魔 ageha 編集部は今後、雑誌のタイトルを変更し発売を続けていくことを決定しました。

それが平成29年9月1日発売号で掲載した「小悪魔 ageha は今月号を最後に誌名を『ageha』に変え、新しく生まれ変わります」と掲載した経緯です。

この発表した時には、登場するモデル、雑誌のコンセプトなどに変更はなく、当然編集部もこれまでどおりでしたので、ダナリーデラックス株式会社が発行する「小悪魔 ageha」から誌名を変更する形でスタートしたのです。

専属モデルに新雑誌の誌名を決めてもらい「ageha」に決まり、参加できなかった1人を除きみんな決めて始まった誌名の変更でした。

大人の都合と言うべき事情があるとするれば、「ライセンス元との間で、『小悪魔 ageha』の名前を使って雑誌を出すことが出来なくなった」ことだと思えます。

モデルさんたちにとって、雑誌の名前が変わることは当然大きなことで、混乱させ、振り回してしまったことは事実ですので、本当に申し訳ないと思っております。

休刊を誌面で発表した後、3年前にダナリーデラックス株式会社が復刊させたように、新しい「小悪魔 ageha」を作る別の会社が発表され、3ヶ月の充電期間をもって復活するということでした。

これから発売される予定の「小悪魔 ageha」と、ダナリーデラックス株式会社が発行している「ageha」は同じ雑誌ではありませんし関係はございませんが、ダナリーデラックス株式会社が約2年6ヶ月にわたって作ってきた「小悪魔 ageha」に出演してくれていたモデルさんが今後発売される「小悪魔 ageha」に出演することは、モデルさんたちの判断ですし、本物、偽物といったものではございません。

「小悪魔 ageha」を復刊させこれまで作ってきた編集部が、雑誌の名前を変えて発売しているのが「ageha」です。

「小悪魔 ageha」は創刊から長い年月発売されてきましたが、作り手は何度も変わり、次で3つ目の編集部になるということです。

読者の皆様に混乱を与えてしまったことを深くお詫び申し上げます。

今後、復刊すると発表された「小悪魔 ageha」は、これまでダナリーデラックス株式会社が復刊させ月刊誌として約2年6ヶ月、皆様へお届けしてきた雑誌とは編集部が違うため、内容も違うものになるかもしれませんが、新小悪魔 ageha編集部が愛情をもって引き継いでいってくれると思います。

前発行元であるインフォレスト社が倒産し、混乱の中復活させた「小悪魔 ageha」。

もちろん私たち編集部は、愛着、愛情もあり、読者の皆様にとってより良い雑誌を作りたく一生懸命作って参りました。作り手、発行元が変わりモデルが変わっていてもどうぞ「小悪魔 ageha」をよろしく願いいたします。

ダナリーデラックス株式会社は、これまで約2年6ヶ月にわたる発行実績を活かし、雑誌「ageha」をさらに発展させ、読者の皆様により喜んで頂ける雑誌を発行して参りますので、今後とも何卒よろしく願い申し上げます。

ダナリーデラックス株式会社

代表取締役 中家 理